

# HANDS

(Health and Development Service)

## ケニアでの活動

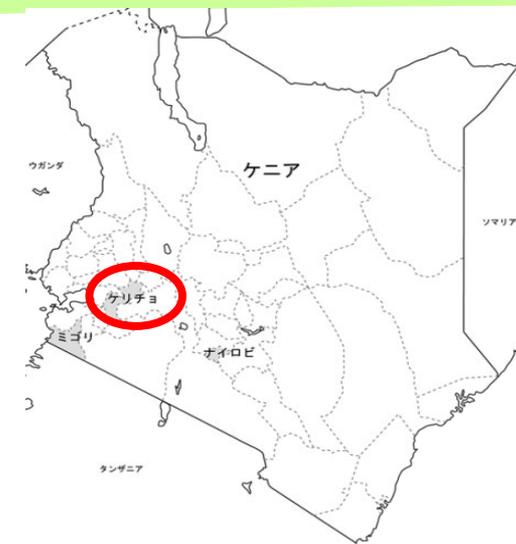
北島慶子: [kitajimakeiko@gmail.com](mailto:kitajimakeiko@gmail.com)

2022年2月25日



特定非営利活動法人HANDS

# 活動地域：ケニア・ケリチョ一郡



- 人口：901,777 (2019)
- 面積：2,111 km<sup>2</sup>
- 産業：農業 (茶)
- 都市化率：28.3%
- 道路の舗装化：13.8%
- 電力化：11.8%
- 識字率：79%

出典：[http://kenya.usaid.gov/Kericho\\_Dec2011-pdf](http://kenya.usaid.gov/Kericho_Dec2011-pdf)

# ケリチヨ一郡住民の保健状況

保健指標	ケリチヨ一郡	ケニア国平均 (UNICEF, 2018)	日本 (UNICEF, 2018)
平均寿命	62歳 (DHIS, 2020)	66歳	84歳
新生児死亡率 (出生1,000対)	12.8 (DHIS, 2020)	20	1
乳幼児死亡率 (出生1,000対)	35 (USAID, 2011)	31	2
5歳未満児死亡率 (出生1,000対)	52 (DHIS, 2014)	41	2
妊産婦死亡率 (出産10万対)	80 (DHIS, 2020)	342	5

# HANDSの事業地 Sigowet-Soin Sub-County



- 人口密度最低 (96.2/km<sup>2</sup>人)、行政サービス届きにくい
- 施設分娩率は27.8% (ケニア国平均43%)
- 子供の死亡を経験した母親は1割
- トイレがある家庭は23.3%
- 飲料水を原因とする疾病に家族が罹患したことがあると答えた母親は42.2% (HANDS調査、2012)
- 看護師39人/人口10万人 (国平均49人、日本296人)
- 不適切な農業による自然破壊 (換金作物はサトウキビ)
- 土壌侵食、表土流出、食料不足への影響  
(Kericho County Health at a Glance, 2013、HANDS調査)



# コミュニティでの人づくり



## 保健ボランティアの育成

- ・ 地域住民への予防啓発
- ・ 地域住民の健康相談や健康チェック
- ・ 感染症動向調査（サーベイランス）
- ・ 保健施設への橋渡し
- ・ 新しい知識やスキルの普及
- ・ 地域の持続的開発の担い手



# 学校・幼稚園、行政の人づくり



学校関係者と地域住民会議



小学校の環境クラブ生徒たちとのアグロ  
フォレストリー普及活動



学校菜園づくりの関係者: 学校  
教員、幼稚園教員、保護者、保  
健ボランティア

# HANDSケニア事務所 これまでの活動①

2005年～

安全・安心な  
妊娠・出産

保健施設の運営能力を高める  
医療者のケアの質を良くする  
産前健診の推進

JICA提案型技術協力事業

2008年～

産後ケア  
新生児・乳児栄養

乳児への完全母乳育児推進  
(母乳育児サポート体制づくり)  
産後ケアの改善

JICA草の根技術協力事業 (パートナー型)

2012年～

コミュニティの  
疾病予防

コミュニティヘルス向上に向けた、  
コミュニティ・ヘルス・ユニット (CHU) 構築  
保健ボランティア(CHV)育成

JICA草の根技術協力事業 (パートナー型)  
外務省日本NGO連携無償資金協力

直接  
被益者

妊産婦

産後の母・新生児・乳児

MOHが推奨する予防接種対象月齢18か月までは医療施設での観察が可能

それ以降の子どもの介入不足

# これまでの活動②

2017年～

2018年～

2019年～

コミュニティの健康  
向上・生活改善  
プロジェクト

CHV能力強化・無煙かまど普  
及・収入創出活動支援

テルモ生命科学芸術財団

直接  
被益者

保健ボランティア

コミュニティとともに行う幼児の  
栄養改善プロジェクト

幼稚園での給食導入、成長モニタリング、学校菜園・家庭菜園、台所整備

日本国際協力財団  
味の素ファンデーション  
外務省日本NGO連携無償資金協力

幼稚園児、幼稚園関係者

食の多様性、食の安全保障、環境保全対策の不足

アグロフォレストリー  
普及プロジェクト

小学生とコミュニティで自生種・外  
来種約150,000本の苗木育成

トヨタ環境活動助成プログラム(~2021)  
地球環境日本基金

直接  
被益者

小中校生、学校関係者、住民

# 幼稚園での幼児の栄養改善事業活動 ① 衛生環境改善・行動変容

事業開始前



昼食前の手洗い

1年後



流水で手洗い



地面の上で給仕されたお粥を受け取る園児たち



テーブルの上で給仕されたお粥を受け取る

# 幼稚園での幼児の栄養改善事業活動 ②-1

## バランスの取れた食事の推進

幼稚園生徒の  
栄養状況調査  
(2017)



朝食:ウガリと薄いミルクティー



昼食:ウガリ、野菜、水  
昼食がないときもある



夕食:ウガリ、牛乳

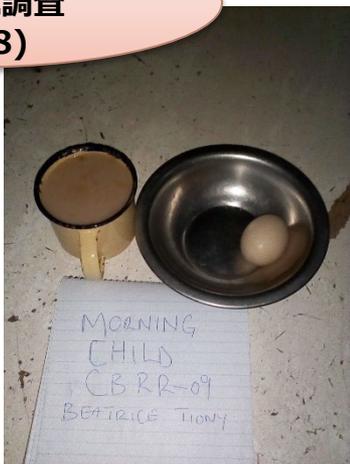
たんぱく質不足  
ビタミン不足

朝・昼・晩の家庭での幼児と母親の食事調査を定期的 to 実施中

# 幼稚園での幼児の栄養改善事業活動 ②-2

## バランスの取れた食事の推進

幼稚園生徒の  
栄養状況調査  
(2018)



朝食



昼食



夕食

たんぱく質増加

幼稚園生徒の  
栄養状況調査  
(2019)



朝食



昼食



夕食

ビタミン増加

食のバリエーションが増えた！

# 幼稚園での幼児の栄養改善事業活動 ③-1 インフラ整備



栄養不良の原因の一つである衛生状態の改善

- 住民も3割負担し、ともに貯水タンク・トイレ、調理場を建設。
- 子供たちのデザインをもとに壁画を制作。
- 住民のオーナーシップを育て、大切に使用してもらおうのを目指す。



# 幼稚園での幼児の栄養改善事業活動 ③-2 インフラ整備

トイレの穴掘りや地下水くみ上げは住民が担当。



給食を実施するための衛生的な調理場の建設

建設した施設を長く大切に使用してもらうための維持管理研修やモニタリング、担当行政によるフォローアップとモニタリングにも力を入れている。

# 幼稚園での幼児の栄養改善事業活動 ③-3 通園路の改善



雨期の増水で危険になる通園路を、NPO 道普請人の協力で、土のう工法を用いて、住民とともに整備。



# 幼稚園での幼児の栄養改善事業活動 ④-1 給食導入



調理場の整備



幼稚園にモデル菜園をつくり、給食を継続。また、家庭へ多様な食物を育てる家庭菜園を普及



保健局・農業局・幼稚園教員や関係者らと栄養のある給食の開発

農業局による  
農業研修

# 幼稚園での幼児の栄養改善事業活動 ④-2 無煙かまどの導入



一般的な三石かまど



家庭用無煙かまど



無煙かまどと煙突  
メーカーたち



学校の調理師

## 幼稚園での幼児の栄養改善事業活動 ⑤ 幼稚園教員の能力強化



幼稚園教員が定期的に園児の栄養状態を把握する。栄養不良児は、ヘルスワーカーにつなげる仕組みを構築。



幼稚園教員は、保護者に栄養改善を指導、普及するための知識やスキルを学ぶ。

# 学校とサトウキビ農家対象のアグロフォレストリー事業



# 今後ともどうぞよろしくお願いいたします！

 HANDSケニア事務所

<https://www.facebook.com/handskerichokenya>



**HANDS KENYA**

@handskerichokenya · 非政府団体(NGO)

 [メッセージを送信]

 幼稚園の栄養改善活動の実施マニュアル

<https://www.facebook.com/HANDSImplementationManualSupport>

Affordable and Sustainable Under-five Nutrition Programmes for  
Early Childhood Development and Education (ECDE) Centres  
in Kericho County, Kenya

**IMPLEMENTATION  
MANUAL**

